

# Weekly Bulletin 2018-2019



RI会長  
ラリー・ラシン



BE THE  
INSPIRATION

## 静岡東ロータリークラブ

会長／杉田至弘 幹事／川口尚宜

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
杉田至弘

## 第 2882 回例会

平成 30 年 12 月 6 日 天候 曇

《司 会》 川口 尚宜 君

《合 唱》 「君が代」「奉仕の理想」

《BGM》 ベートーベン「交響曲第9番」  
リッカルド・ムーティ指揮

《ゲスト》 なし

《ビジター》 なし

### 《本日のお祝い》

#### お誕生日

11月11日 鍋田知佐人君  
12月3日 長島秀親君

#### 結婚記念日

12月6日 稲森 照男 君  
12月6日 佐橋 徹 君  
12月8日 脇永 勉 君  
12月11日 伊藤洋一郎君  
12月11日 武田 弘樹 君

### 《ソングリーダー》



#### 宮城 展代 君

市議会総務委員会メンバーとして来年度の宝くじ販売上限金額を決めています。本日も宝くじ販売ありがとうございます。宝くじで結構な金額が市に入りますが、最近では売上の低迷が悩みです。

### 《会長挨拶要旨》



#### 「大阪へ行ってきました！」

##### 杉田 至弘 会長

先週、年末恒例の大阪ツアーに行ってきました。第一次世界大戦で捕虜となったドイツ兵が釈放されたとき、世話になった鳴門の人たちにお礼として合唱したのが日本で最初の第九と言われています。それから今年が100年です。今年も佐

渡裕指揮「1万人の第九」は大阪城ホールで開催されましたが、100周年という事で北海道から沖縄まで全国の練習会場から参加した人に、オーストリア、韓国ゆかりの鳴門第九を歌う会のメンバーが加わり、天井席まで埋まる賑わいでした。合唱団1万人、観客、オーケストラ、スタッフをあわせると総勢15000人の熱気があふれていましたが、このイベントは36年前サントリーの佐治敬三さんと毎日放送の斉藤守慶さんが沈滞する大阪を元気にするために創りました。抽選で出場権を得た参加者は東京での7回のレッスンを経て前泊してリハーサル、本番に臨みます。参加料、交通費、宿泊料などを含めると一人平均20万位の投資かな。これは結構大きい経済効果だな、30億以上の効果が36年間続いていますので、大阪の活性化には寄与していると思います。

2025年の大阪万博開催が決定致しました。知り合いの一級建築士は「もう何か引き合いがある」と楽しみにしていました。本番が終わり二次会に行くために乗ったタクシーの運転手さんは「何が、万博や！始まるまではともかく終わった後の反動はみじめだぞ」と前回開催後の低迷を思い起こしていました。

前回の時、私は入社4年目。民間放送が一番儲かっていたころだったのでしょか、トップの方針で全ての社員が交通費、宿泊費、日当支給で見てこいと指示があり、暑い日に2泊3日で岡本太郎の「太陽の塔」などを見学しました。日本電信電話会社(現在のNTT)が携帯電話の先駆けとも言える「ワイヤレステレホン」を展示したり、明治乳業がブルガリアヨーグルトを製品化し、上島珈琲(現UCC)が世界初の本格的缶コーヒーを発表するなど、大阪万博はそれなりの効果があったと思いますが、大前研一さんはネット社会になった今、万博の必要性があるのかと疑問を投げかけています。

誘致した大阪府知事は来場予定3000万人、6兆円の経済効果を見込んでいます。関西万博として産業だけでなく京都、奈良の文化を含めた新しい万博を展開し、「宴のあと」の心配を吹き飛ばして欲しいと思います。何はともあれ、7年後の大阪万博の年も元気に大阪城ホールでベートーベンを歌いたいです。



## 《クラブ年次総会》

2018～2019年度のクラブ年次総会が開催され、杉田会長が議長を務め、2019～2020年度理事・役員承認の件について原案どおり承認されました。その後、新聞会長エレクトから理事、役員と役割分担について発表されました。

### 2019～2020年度 理事 役割分担

〈会長〉	新聞 桂子 君
〈直前会長〉	杉田 至弘 君
〈会長エレクト〉	相原 雄治 君
〈副会長〉	新井 健一 君
〈幹事〉	森下 登志美君
〈会計〉	大村 幸代 君
〈会場監督〉	長谷川 泰 君
〈奉仕プロジェクト〉	長島 秀親 君
〈会員増強〉	山下 勝央 君
〈クラブ広報〉	由利 浩志 君
〈クラブ管理運営〉	川崎 依子 君
〈ロータリー財団・米山〉	望月 康弘 君

### 2019～2020年度 役員 役割分担

〈会長〉	新聞 桂子 君
〈直前会長〉	杉田 至弘 君
〈会長エレクト〉	相原 雄治 君
〈副会長〉	新井 健一 君
〈幹事〉	森下 登志美君
〈副幹事〉	杉山 輝光 君
〈会計〉	大村 幸代 君
〈会場監督〉	長谷川 泰 君
〈副会場監督〉	高田 雅司 君
〈会計監査〉	神野 一成 君
〈クラブ研修リーダー〉	望月 康弘 君 相原 雄治 君

## 《会員卓話》 「博報堂のすごい打合せ（笑）」

林田 尚翁 君



昨年6月に本にもなりましたが、博報堂の打合せについて紹介します。弊社にはパートナー主義と生活者発想の2つの企業哲学があります。生活者発想として、良い無駄口と良い悪口を大事にしていま

す。東京大学の2009年の調査報告書で、脱線しまくる雑談力と、部署を超えた越境力が博報堂の強いアイデアを生むとあります。弊社の打合せの特徴は、「50%は雑談でできている」「雑談は本音で話し合い、アイデアを拡散するための潤滑油」「井戸端会議はNG。いろいろなものを持ち寄ることが大切」「一人の天才よりも集合天才」「真面目はOKだが真面目くさるのはNG」などです。雑談の中でブレークスルーが起こる瞬間があります。そのために連鎖を起こす質問、視点をずらす質問を掛け合うことが大切です。弊社では報連相の場である会議よりも、アイデアを生み出す打合せを重視しています。アイデアは頭の中にあるのではなく、会話の中に宿るものです。カップヌードルの

有名なコピーをつくった弊社のプロデューサーは、弊社のビルが横長から縦長になった際に、トイレでの会話で多くのビッグヒットが生まれているのに、なぜ人の会う機会を減らすことをするのかと嘆きました。弊社は想像力資本主義だと言われています。年次、役職は関係なく、いいアイデアを出した者が勝ちです。そしてリーダーは自分で結論は出しておくが「待つ」ことが大切です。弊社では、メディアを売ることも、答えが無限であるマーケティング、クリエイティブに力を入れています。個の力よりもチームの力が重要であり、粒揃いよりも粒違いが必要です。広告業界で有名なジェームス・W・ヤングの言葉に、アイデアとは既存の要素の新しい組み合わせとあります。要素の数が多くないと新しいアイデアは生まれません。

弊社の打合せには次の5つのルールがあります。  
①人のアイデアに乗っかる②まず自分で考える。アイデア 100g 持つてくる。そのために、カラーパスやマンダラートなどの一人ブレストが有効。③自分の言葉、本音で話す。④傾聴の姿勢を持つ⑤アイデアの下で平等です。なお、全員の発言機会が同じであるチームは、心理的安全性が高く、生産性が向上することが証明されています。

最後になりますが、月2回空手道場を開催していますので、興味ある方はぜひご参加ください。

## 《スマイル報告》

酒井 博康 君 結婚記念日のお花ありがとうございました。初めて結婚記念日に花をプレゼントできました。

伊藤洋一郎君 結婚記念日のお花ありがとうございました。妻に結婚何年になるか聞いたら、教えないと言われました。結婚はだいふ前です。

長島 秀親 君 誕生日のお祝いありがとうございました。来年は大台に乗りますので、次の誕生日が1日でも遅く来るように願っています。

由利 浩志 君 12月4日の「あすなる会」ゴルフコンペで優勝させていただきました。新しいドライバーも少しずつ馴染んできましたのでさらに高みを目指します。

村松 重治 君 I LOVE しずおか協議会では、葵スクエアにメリーゴーランドを開設します。1回 300円という安さです。お子さん、お孫さんに乗せてあげてください。

菊池 茂夫 君 本日は多くの方に宝くじをご購入いただきありがとうございました。社会貢献として静岡県静岡市で活用されます。皆様の当選もお祈りしています。

## 《出席報告》 時間の都合により割愛次週へ

(会報作成 宇田川 享)